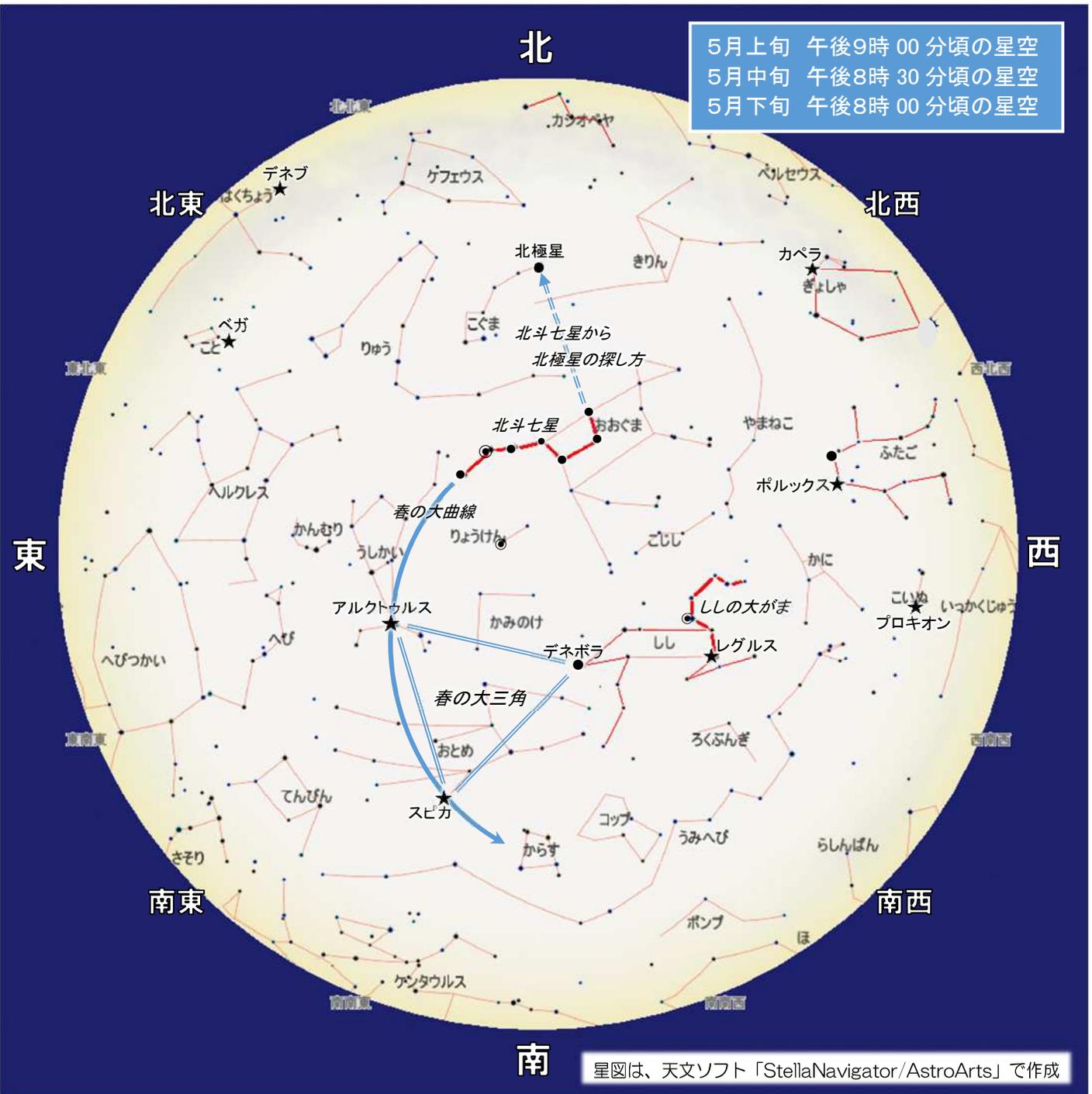


# 2024年 5月の星空案内



## 【5月の星空】

北の空高く、おおぐま座のしっぽのあたりに「北斗七星」が見えます。北斗七星の柄の部分カーブに沿って延ばすと、うしかい座の1等星「アルクトゥルス」、おとめ座の1等星「スピカ」、さらにその先からす座をたどることができます。これが「春の大曲線」です。この2つの1等星に、しし座のしっぽのあたりに光る2等星「デネボラ」を加えると「春の大三角」になります。からす座の下(南)には南十字座がありますが、残念ながらさいたま市からは見えません。(二重丸 ● は春の代表的な二重星です)

## 【5月の惑星と月】

夜明け前の東の空に「火星(1.1等)」と「土星(1.2等)」が輝いています。4日と5日には、そこに月が加わります。特に5日の昼間には、細い月に火星がかくされるという「火星食」という現象が見られます。望遠鏡を使うと、その現象を観察することができるのですが、青空の中だけに細い月をさがすのは大変むずかしいと思われます。